

熱血を傳へて来た其の席上にて之の運動を防げる者有らば斷乎して排撃すべく宣言、決議をした今頃は既に運動を展陽して居るであらう、足利憲氏が生れ變りて國体を阻まんとするが如き者あらば一日たりとも忽にするな、國內は選舉革正委員會を造らねば選舉革正が出来ない時代にある要は國体を互明にする外に途はない、不純分子は如何に高位高官たりとも其の席を引下げよ、日本は延び榮へんとする時機だ、帝國今にして躍進せざれば前途は多難重疊だ、此の時一部の野心家が其の野心を以て國民を惑すか如きことあるは斷じて排撃せよ、宇垣大將が上京し何等か策してゐるか之に對し吾々は九州人の磨かれたる日本精神を東京に反影せしめたい、宇垣氏に對する勸告文案を用意してゐるから朗讀する滿場の御賛成を願ふ

別紙の通り 可 決

日本の現状は餘程急迫した様に思はれる、嘗て徳富先生から聞いたのであるが永い歴史を讀んで一つの結論を見出した即ち日本が一大事件に遭遇すると何時も皇室を中心として團結し難處を突破して来たことである、今日も尚この先祖の採つた方式が依然として必要なる事を感ずる爲麗大な歴史を書いて居るのだと聞いたことがあるこれは古い物を見るとよく現れてゐる、文字のない時代でも一つの象徴は器物に就いても實業の代りにこの氣持が充分織込まれてゐる、例へば三種神祕を拜しても大きな統一の意味が現はれてゐる、人は必ず黨派を造るものであるがそこには必ず統一がなくはならない、現在の有様は全く統一がない、國際聯盟脱退に關して保守派とに分れたが遂に離脱し滿洲國を援助する事になつて革新派の勝利となつた。然し次に來つた財政を中心としたこ